

群馬県における半導体人材育成の取組

R7.10.29

群馬県産業経済部未来投資・デジタル産業課 三木

INDEX

1

未来投資・デジタル産業課について

2

取組の背景

3

事業の全体像

4

これまでの取組の実績

5

実施してみての課題

6

今後の展望・展開

1 未来投資・デジタル産業課について

■当課のミッション

1

デジタル産業の創出支援

2

未来への投資促進

企業誘致・立地企業のフォローアップ



この一環として、半導体人材育成を実施

3

スタートアップ・創業支援

2 取組の背景

①

群馬県における
半導体産業

②

県内での
大型投資の増加

③

人口流出による
人材不足

- ・製造装置やその関連部品、
素材を製造する企業を中心に幅広く立地

群馬県に製造拠点を設置する半導体関連企業の例

【デバイス】沖電気工業、ルネサスエレクトロニクス

【製造装置】アドバンテスト、岡本工作機械製作所

【素　　材】味の素ファインテクノ、信越化学工業、ZACROS

- ・半導体の国内回帰の流れの中で、県内でも設備投資が増加
- ・数百億円規模の大型投資も進行

- ・人口減少、人口流出により人材不足が進む
- ・企業の声 「製品的に学生にアプローチが難しい」、
「産業の裾野が広く、学生がとっつきにくい」

3 事業の全体像

■ 事業により人材不足緩和、U・Iターンの促進を図りつつ、新規投資も呼び込み、県経済活性化に繋げる

【R7年度の取組】

■ 人材育成（高校生・高専生）

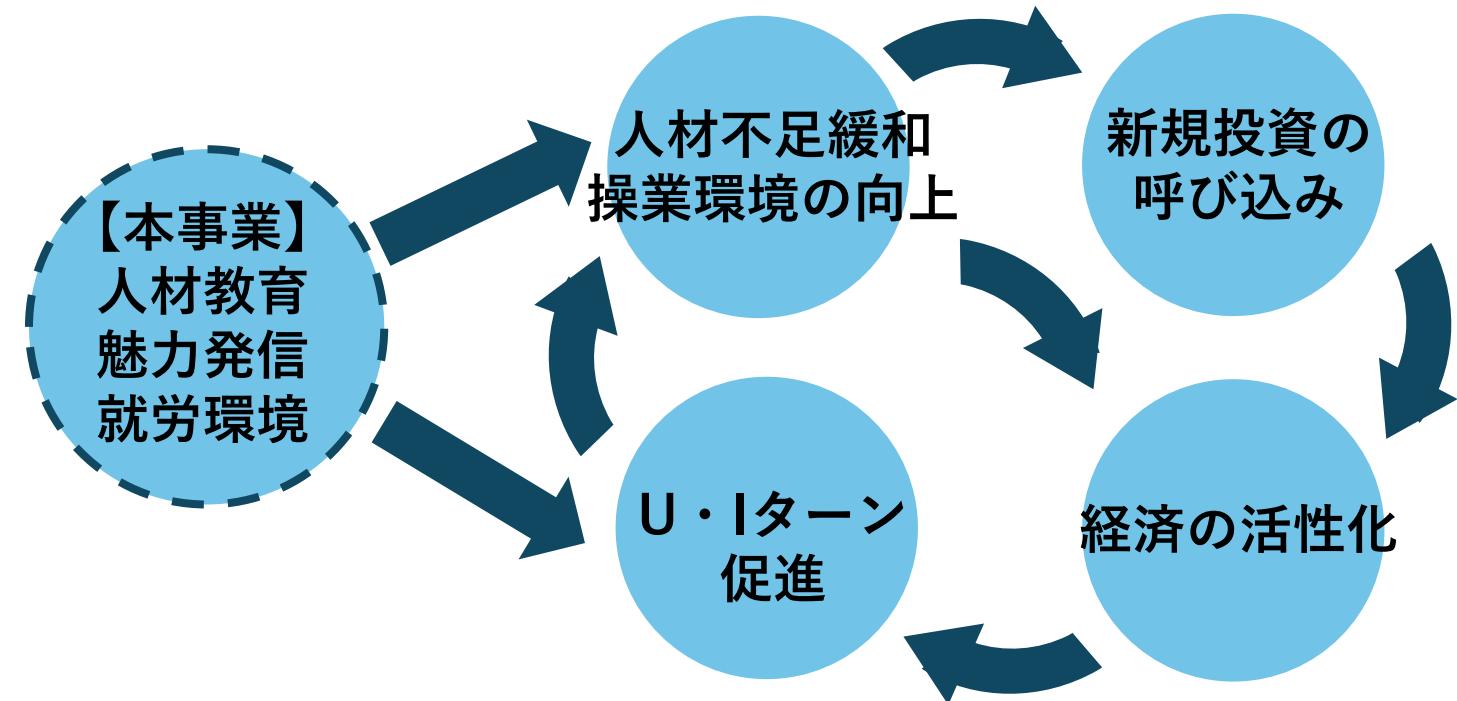
- ・入門講座
- ・出前授業

■ 業界の魅力発信（高校生・高専生）

- ・企業見学
- ・企業説明会
- ・シンポジウム

■ 就労環境の改善

- ・マッチング/セミナー事業



■ 対象とアプローチ方法

- ・高校生（普通科）：半導体分野を「知る・触れる」 ⇒ 魅力発信
- ・高校生（工業科）：半導体分野を「知り、将来につなげる」 ⇒ 人材育成（入門）、魅力発信
- ・高専生：半導体分野を「学び、将来につなげる」 ⇒ 人材育成（発展）、魅力発信

4 取組実績①（企業見学会）

【信越化学工業×高崎女子高校】

■概要

日時：R7.8.26(火)

場所：信越化学工業(株)群馬事業所 松井田工場

対象：群馬県立高崎女子高等学校生徒
(1年生 有志11名)

目的：県内企業の見学、社員との交流を通じた、
製造業への興味関心の惹起、地元就職の後押し

■実施内容

- ・企業、事業所、製品の紹介
- ・女性研究者の仕事紹介、交流会
- ・同社製品を活用したミニ実験
- ・工場のバスツアー



4 取組実績② (展示会出展_ぐんまTechEXPO2025)

■概要

会期 : R7.9.11(木),12(金)

会場 : Gメッセ群馬

対象 : 一般県民、求職者、学生・生徒

目的 : 連絡会議として合同ブースを出展することにより**業界の認知度向上**を図る



■展示・実施内容

- ・企業パネル、製品、動画等の展示
- ・ミニマルファブの動態展示
- ・群馬高専築地准教授によるセミナー

【協力いただいた企業の皆様】 (順不同)

岡本工作機械製作所、沖電気工業、信越化学工業、ZACROS、ルネサスエレクトロニクス
横河ソリューションサービス、ディスコ

■ブース来場者数

2日間合計347人 (内学生・生徒148人)

※全体来場者2,711名(内学生・生徒443人)

4 取組実績③（高校生向け入門・出前講座）

【横河ソリューションサービス × 樹徳高校】

■概要

日時：R7.10.18(土)

場所：明照学園樹徳高等学校

対象：樹徳高等学校生徒（1～3年生 有志 23名）

目的：ミニマルファブを活用した体験型講座の実施による

半導体への興味関心の惹起

進学の選択肢の拡大、地元就職の後押し



■実施内容

- ・半導体に関する入門講座
- ・ミニマルファブによる半導体製造工程のデモ
- ・県内半導体業界の紹介

4 取組実績④（高校生向け入門・出前講座）

【信越化学工業 × 伊勢崎工業高校】

■概要

日時：R7.10.20(月)

場所：群馬県立伊勢崎工業高等学校

対象：伊勢崎工業高校電気科1年生 36名

目的：県内企業の製品を通じた入門講座による

半導体業界への興味関心の惹起

地元就職の後押し

■実施内容

- ・半導体に関する入門講座
- ・同社製品を通じた半導体製造プロセスの説明



4 取組実績⑤（群馬高専_ヘッドホンアンプキット制作講座）

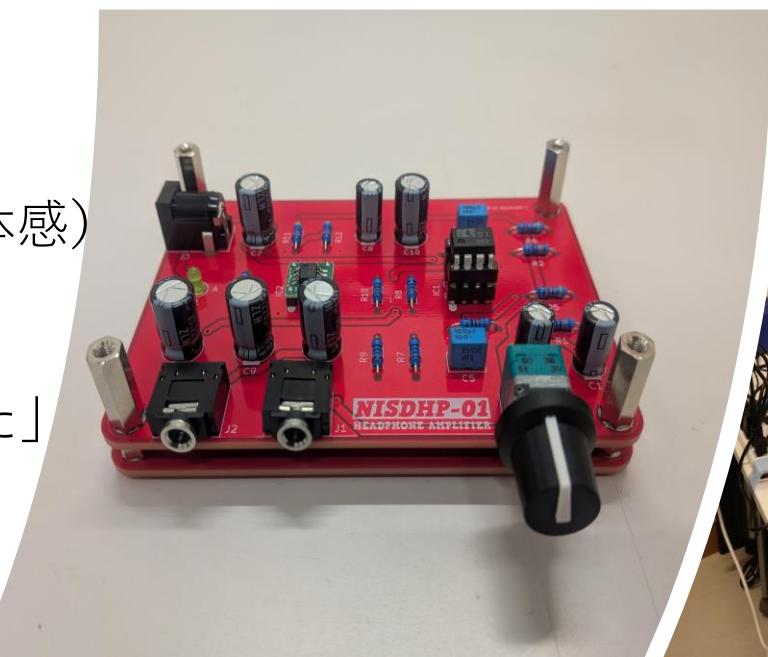
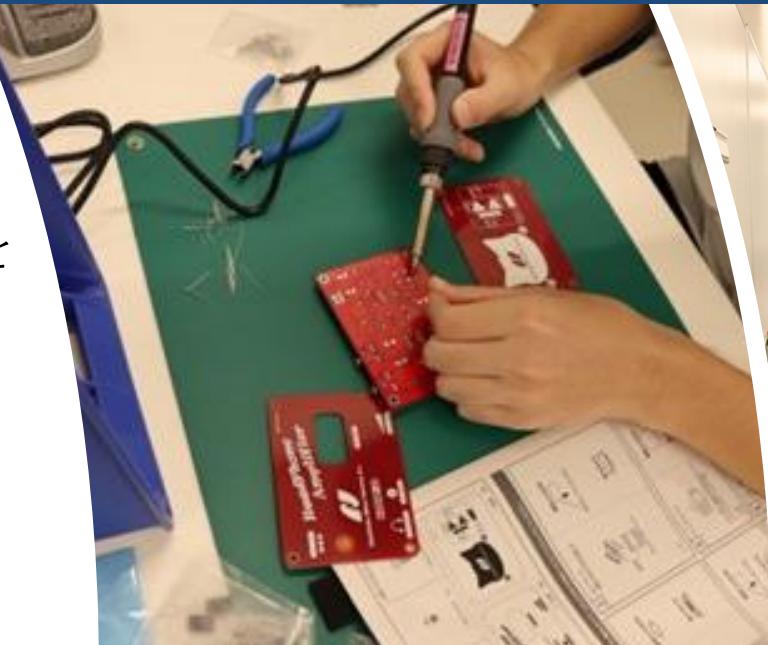
■概要

日時：R7.10から順次実施

対象：電子情報工学科 1～5年生 約200人

目的：半導体の性能による製品性能の違いを

通じた、**半導体の機能や特徴の学習**
半導体関連企業への興味関心の醸成



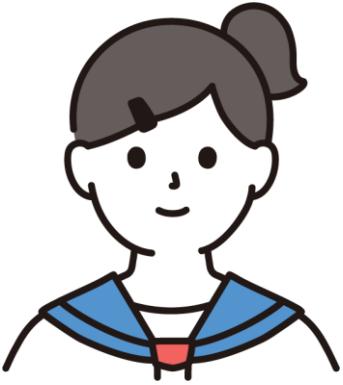
■実施内容

- ・半導体産業の動静と群馬県、北関東地域の半導体産業について説明
- ・日清紡マイクロデバイス(株)川越事業所の「ヘッドホンアンプキット」の制作実習
- ・制作したアンプキットの試聴体験
(汎用品と高品質アンプで音質の違いを体感)

■アンケート（途中結果）

- ・約9割が「半導体産業への関心が高まった」と回答
- ・約6割が「県内の半導体企業を知りたい」と思うようになったと回答

4 取組実績まとめ



■生徒・学校の声

- ・半導体についてもっと知りたいと思った。将来の選択肢が広がった。
- ・（展示会について）半導体全体の流れが分かり、興味が増した。
- ・普通科の学生（特に進学校）は、大学に目が向いており、就職を考えることがないため、将来を考える良い機会（高校教諭）



■企業の声

- ・（展示会について）多くの方に、会社を知ってもらう機会になった
- ・接点のない普通科の学生にアプローチできる機会は貴重

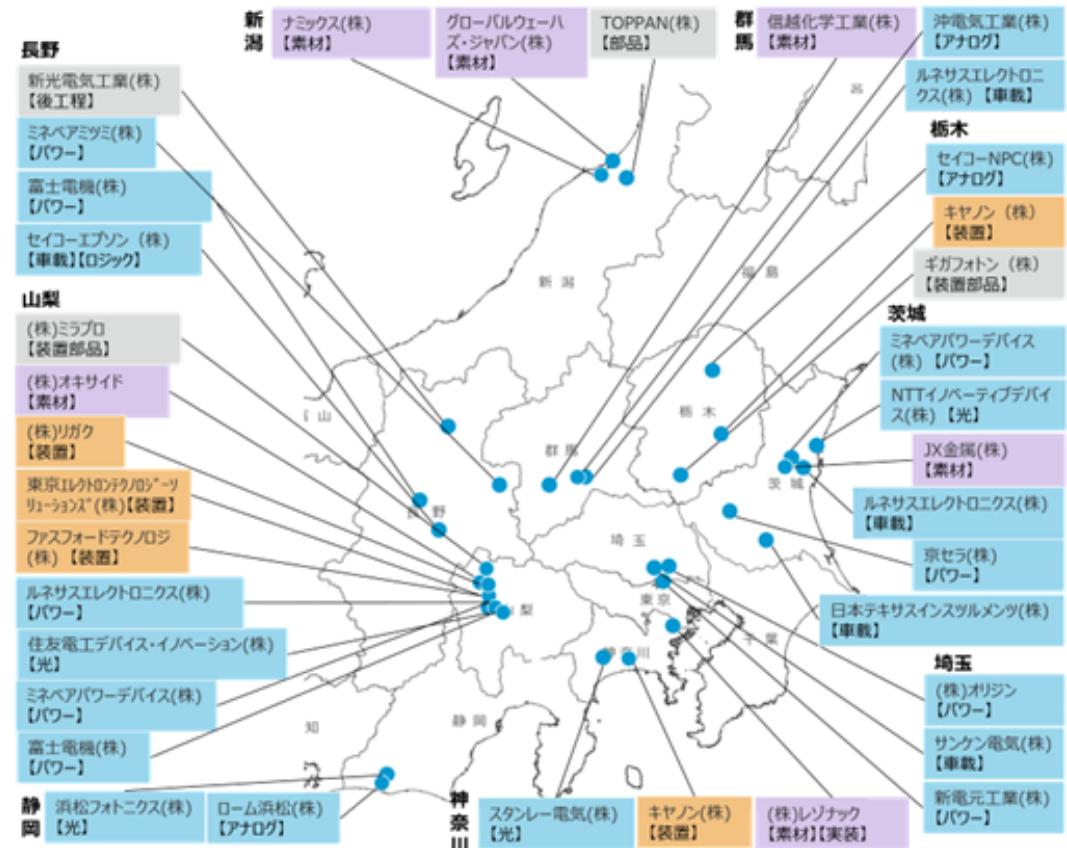
5 実施してみての課題

■群馬県だけで行う難しさ

- ・群馬県だけでは、企業にも限りがあり、業界の魅力を伝えきることは難しい。
- ・業界として盛り上げていくには、他地域と連携した取り組みも必要



関東半導体人材育成等連絡会議との連携



出典：関東経済産業局「半導体分野の人材育成・確保等に向けた取組について」

■半導体のユーザー側を巻き込んだアプローチ

- ・半導体企業（内側）からだけでなく、ユーザー企業（外側）から重要性をアピールすることで説得力を増す試みが必要ではないか

6 今後の展望・展開

■今年度中

- ・ミニマルファブを活用した半導体の基礎講座を工業高校で展開
- ・ルネサスエレクトロニクス様、沖電気工業様と連携した事業を企画中

■来年度以降

- ・対象を大学生に拡大した事業展開
- ・県内の半導体ユーザー企業（最終製品）を巻き込んだ事業の検討
- ・自走のための仕組みづくりの検討
- ・人材育成の取組を強化し、発展的な知識を持つ人材の育成の検討